



小建第 8 号  
平成19年4月24日

国土交通省道路局長 殿

北海道斜里郡小清水町長 林 直樹



中期的な計画の作成にあたっての意見書の提出について

平成19年4月2日付国道第114号に係るこのことについて、別紙のとおり意見書を提出いたしますので、よろしく願いいたします。

(小清水町建設課管理係)  
Tel 0152-62-2311  
Fax 0152-62-4198

## 「中期的な計画の作成」にあたっての意見書

本町は、東オホーツクに位置し網走国定公園小清水原生花園、ラムサール条約登録湿地の濤沸湖、阿寒国立公園藻琴山を有し、西は網走市、北見市、女満別空港、東は世界自然遺産の知床、南は摩周湖を始めとする阿寒国立公園と釧路市へとつながり、観光拠点・産業物流拠点になっている畑作三品（小麦、甜菜、馬鈴薯）を主体とした農業の町であります。

観光と産業物流通、さらに医療機関への移送を始め小清水町民のみならず近隣住民の生活圏基幹道路として、国道3路線・道道8路線・町道224路線を有していますが、地域における経済・社会活動の広域化に対応する高速交通網は、産業、生活、文化の発展を促し地域活力を高める上で重要な基盤となります。

恵まれた自然を生かし、良質で安全な農畜産物の生産を中心とする第1次産業の活性化や観光開発を目指すためにも、圏内への高速自動車道の導入やオホーツク内陸縦貫道の建設と国道及び道道の二次改修など広域幹線道路網の整備拡充が重要な課題となっております。また道路空間を生かしたまちの魅力づくり、楽しく通行できる「みち」づくりも重要であり街路緑化、歩道の改善など快適な道路環境の形成が求められております。

よって、本町の現状と課題を踏まえ下記事項の実現を求めます。

### 記

1. オホーツク内陸縦貫道の建設
2. 都市圏への時間、距離の大幅な短縮を図るため高規格道路の建設
3. 事故多発箇所の道路線形の改良、追い越し車線、ゆずり車線等、事故防止と渋滞解消の道路建設
4. 歩道設置、歩車道分離、右折帯設置等、安全な道路建設
5. 自然景観に調和した道路整備と合わせビューポイントとなる駐車帯の建設
6. 交通量が特に多く経済・産業・観光路線となっている町道の国道昇格
7. 冬期間の通行確保や災害時に強い道路建設

北海道斜里郡小清水町長 林 直 樹



国土交通省道路局長 様